

## 第8学年 家庭科

※学級を前半・後半に分け、前期(1学期・2学期中間テストまで)、後期(2学期中間テスト終了後から・3学期)にそれぞれ技術分野・家庭分野を履修する。

	題 材	観 点	評 価 項 目	時 数
1 学 期 ／ 2 学 期	衣生活と自立	生活や技術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の学習を振り返り、中学校3学年間の見通しを持って学習に取り組もうとしている。</li> <li>・自分の成長や生活は家族やそれにかかわる人々に支えられてきたことに気付いている。</li> </ul>	14
		生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分らしく衣服を着ることができる</li> <li>・日常着をT. P. O(時・場所・目的)に応じて選択し着用できる。</li> <li>・現在持っている衣服を点検できる。</li> <li>・衣服の表示を読みとることができる。</li> <li>・繊維の種類と特徴をまとめることができる。</li> <li>・日常着に適した衣服材料を選ぶことができる。</li> <li>・衣服材料や、汚れに応じた手入れができる。</li> <li>・洗濯機を用いた洗濯ができる。</li> <li>・補修の目的に適した方法で衣服を補修することができる。</li> </ul>	
		生活や技術についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の機能について説明できる。</li> <li>・TPOに応じて衣服を着用することが分かり、個性の意味を理解している。</li> <li>・衣服の計画的な活用の手順を理解している。</li> <li>・衣服購入のポイントを理解している。</li> <li>・衣服の表示の意味を理解している。</li> <li>・衣服材料の種類と特徴を理解している。</li> <li>・衣服を快適に着用するには、手入れが必要であることを理解している。</li> <li>・洗濯機を用いた洗濯の特徴について理解している。</li> <li>・補修や手入れの方法を理解している。</li> <li>・環境に配慮した衣生活を実践できる方法が分かる。</li> </ul>	
	住生活と自立	生活や技術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活をふり振り返り住居の機能について考えようとしている。</li> <li>・教科書に示された家族構成に基づいて自分の居場所を考えようとしている。</li> <li>・快適な住まいの条件について考えようとしている。</li> <li>・騒音計・照度計などを用いた観察、実験などに興味・関心を示す。</li> <li>・住まいの安全性についてチェックしようとしている。</li> <li>・衛生的な室内の整備に関心をもち、実践しようとする。</li> </ul>	

3 学 期	住生活と自立	生活を創意工夫する能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族構成やライフステージに応じた住まい方の工夫を考えたり、提案したりできる。</li> <li>・共用する空間について快適にする住まい方の工夫について考える。</li> <li>・騒音を防ぐための住まいの工夫を考えている。</li> <li>・安全な住まい方の工夫を考える。</li> <li>・事例を紹介し、工夫を考えることができる。</li> </ul>	9
		生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で快適な室内環境の整備について、調査・実験・実習などが実践できる。</li> <li>・居心地のよい室内環境を整えることができる。</li> </ul>	
		生活や技術についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居の基本的な機能について理解している。</li> <li>・家族とのかかわりと自分との居場所の関連について理解している。</li> <li>・家族構成やライフステージに応じて、住まいの役割が変化することを理解している。</li> <li>・住まい方を工夫することで快適になることに気づく。</li> <li>・安全で快適な室内環境の整備に関する具体的な方法を理解している。</li> <li>・安全な住まい方の工夫を理解している。</li> <li>・衛生的な室内の整備の方法を理解している。</li> <li>・用具や洗剤等の安全で適切な取扱いについて理解している。</li> </ul>	
		生活や技術への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の食生活をふり返り、課題をみつけようとしている。</li> <li>・自分の食生活をよりよくすることに関心をもち、実践しようとしている。</li> <li>・会食の計画や実践に意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>	
	調理と食文化	生活を創意工夫する能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常食や地域の食材を生かした調理の計画や実習に意欲的に取り組み、学んだ知識と技術を活用しようとしている。</li> <li>・会食の目的に応じ、課題をもって計画や実践を工夫している。</li> </ul>	12
		生活の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常食や地域の食材を生かした調理ができる</li> <li>・会食の目的に応じ、計画を立てて実践することができる。</li> </ul>	
		生活や技術についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の食材について理解している。</li> <li>・必修で取り上げなかった食品を用いた日常食や地域の食材を生かした調理に必要な基礎的な知識を身に付けている。</li> <li>・必修で取り上げなかった食品を用いた日常食や地域の食材を生かした調理に必要な基礎的な知識を身に付けている。</li> <li>・会食のマナーについて理解している。</li> </ul>	

